

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 高層マンションが増え子どもたちが多くなり、地域行事も活気がある。地域コミュニティとの連携、広い場でのびのびと遊ぶ機会の減少、いろいろな人とふれあう機会の減少など、子育ての課題も多い。失敗を恐れるあまり挑戦しなかったり、競争心があまりなかったりする姿が見られている。失敗してもやり直したらいいことや、負けても次に頑張ればいいことを伝えている。クラスや学年を超え、いろいろな友達と心を通わせ、日々の生活や遊びを充実できるようにする。
- 地域との関係が深く、家庭も地域も子どもたちを大切に見守り、幼稚園と共に子育てに取り組んでいる。子どもたちが幼稚園に親しみ、自園や地域の愛着をより深めていく保育実践を目指す。
- 大阪市就学前教育カリキュラムにおける「知」（聞く、話す、数量、図形、空間認識など）や「徳」（思いやりの心、社会生活のルールを守る心、命の大切さを感じる心など）、「体」（運動、基本的な生活習慣など）を育てる日々の実践を保護者に分かりやすく発信し、成長や子育ての喜びを共有していくことが必要と考える。幼稚園の教育内容の発信には更なる HP の活用と、教職員から一人ひとりの成長をていねいに伝える機会の充実を目指す。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「保護者も子どもも交通安全への意識が育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。
- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「自分の思いを出しているか」「友達の良いところを見つけているか」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「遊びを通して、学びの芽が培われる園生活を送れている」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。
- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「友達と遊ぶことが楽しいと感じ、友達を大切に思う気持ちが育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。
- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「子どもは、体を動かして遊ぶことが年度当初と比べて好きになった」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。
- 令和7年度末の本園のアンケート調査で「子どもは、年度当初と比べて基本的な生活習慣が身についた」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度末の本園のアンケート調査で、「幼稚園は、家庭教育と子育て支援や、幼稚園教育の発信を行っていた」と回答する保護者の割合を、80%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「保護者も子どもも交通安全への意識が育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。
- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「自分の思いを出しているか」「友達の良いところを見つけているか」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。

【未来を切り開く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「遊びを通して、学びの芽が培われる園生活を送れている」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。
- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「友達と遊ぶことが楽しいと感じ、友達を大切にする気持ちが育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。
- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「子どもは、体を動かして遊ぶことが年度当初と比べて好きになった」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。
- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「子どもは、年度当初と比べて基本的な生活習慣が身についた」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「自分の住んでいる地域を知ったり、地域の行事に参加したりした」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。
- 令和4年度末の本園のアンケート調査で「幼稚園は、家庭教育と子育て支援や、幼稚園教育の発信を行っていた」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立日吉幼稚園 令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
学校園の年度目標 【安全・安心な教育の推進】 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「保護者も子どもも交通安全への意識が育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「自分の思いを出しているか」「友達の良いところを見つけているか」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【1 安全で安心な教育の推進】 ・子どもの安全に対する意識や習慣が身につくようにする。	
指標 ・月1回の降園指導（「歩こうデー」）を行い、西警察署と連携し、交通ルールや交通マナー指導を行う。 ・学期に1度、教材作成を行い、保護者への啓発に努める。	
取組内容②【2 豊かな心の育成】 ・一人一人が、安心して自分の良さを発揮できる保育に取り組む。	
指標 ・実践記録や個人記録をもとに幼児理解の情報を共有し、保育に生かす。 ・月2回以上保育の打ち合わせを行い、教職員間での共通理解を行う。 ・異年齢のかかわりがもてるような活動を、年10回以上実践する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立日吉幼稚園 令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
学校園の年度目標 【未来を切り拓く学力・体力の向上】 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「遊びを通して、学びの芽が培われているか」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「友達と遊ぶことが楽しいと感じ、友達を大切に思う気持ちが育った」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「子どもは、年度当初と比べて基本的な生活習慣が身についた」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を65%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【1 幼児教育の推進と質の向上】 ・就学前カリキュラムにおける知・徳・体の視点や教育的意図を保育案に明記し、子どもたちの育ちにつなげる。 ・見通しをもった保育実践をする。（遊びや環境などの工夫）	
指標 ・週案の振り返りや、保育内容についての検討を行い、PDCA サイクルを意識した保育実践を行う。 ・毎朝の職員朝礼を活用し、1日の予定や、配慮の必要な場面などを教職員間での共通理解を行う。 ・実践記録を取り、幼児理解の情報を共有し、保育に生かす。	
取組内容②【2 誰一人取り残さない学力の向上】 ・支援を要する幼児の指導を共通理解する。	
指標 ・校内委員会を学期に1回ほど行う。	
取組内容③【3 健康や体力を保持増進する力の育成】 ・基本的な生活習慣に関心をもち、進んで行う態度をはぐくむ。	
指標 ・1学期に1回以上、感染症予防について再確認し、自ら手洗い・うがいを丁寧にできるよう環境づくりを工夫する。 ・子どもの実態に応じた保健指導を毎月1回以上、実施検証をする。 ・保健指導の内容を保健だよりや掲示物で毎月保護者に発信する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立日吉幼稚園 令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
学校園の年度目標 【学びを支える教育環境の充実】 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「自分の住んでいる地域を知ったり、地域の行事に参加したりした」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。 ○令和4年度末の本園のアンケート調査で「幼稚園は、家庭教育と子育て支援や、幼稚園教育の発信を行っていた」を、「そう思う」と回答する保護者の割合を、65%以上にする。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成 状況
取組内容①【1 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】 ・家庭・地域・異校種間・関係諸機関との連携に取り組む。	
指標 ・年間計画をたて、地域とかかわる活動や交流を学期に1回以上取り入れる。 ・園外の掲示板を利用し、学期に1回以上、幼稚園の教育や活動について発信する。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	